

プロジェクト企画書

KBin Project

MIRS2402

1 | 背景

2 | 製品コンセプト

3 | 機能

4 | 製品例

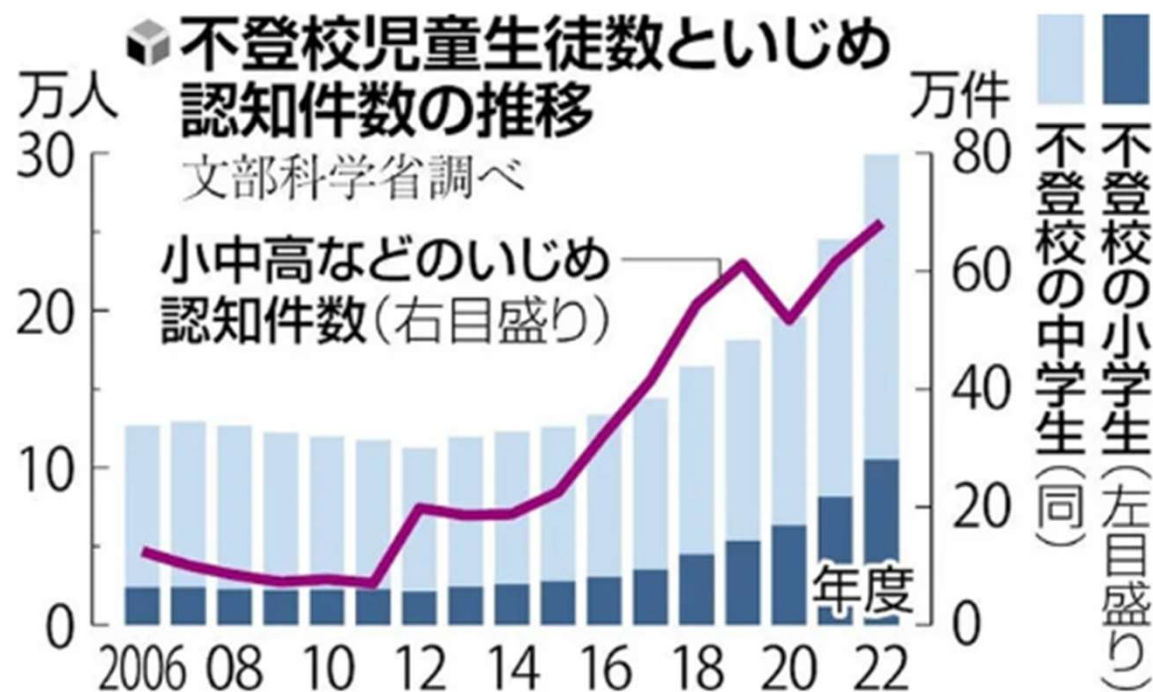
『シン・未来予想』 ひろゆき著



格差がさらに広がり、
治安が悪化する

- 年金により、労働者の負担が増加
- 高齢者よりの政治が進行

いじめ認知件数



見回りにより
いじめの抑止力とする

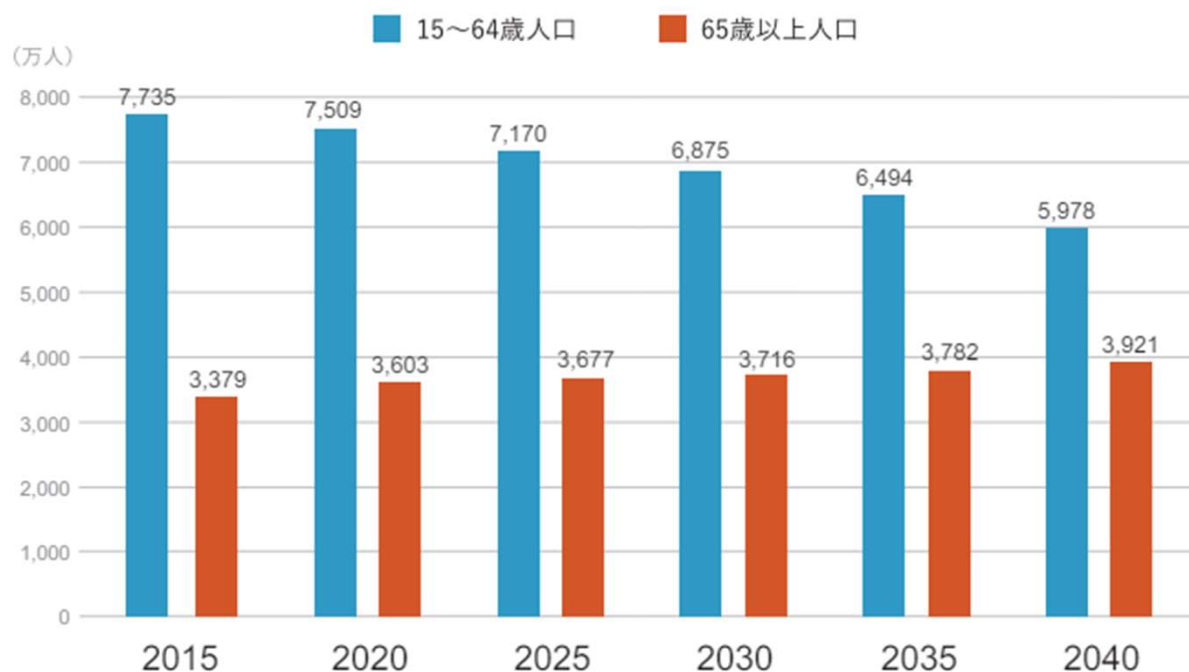
いじめ認知件数が
年々増加している



学校内の治安を保持＋外部の脅威の排除

少子高齢化による労働者数の減少

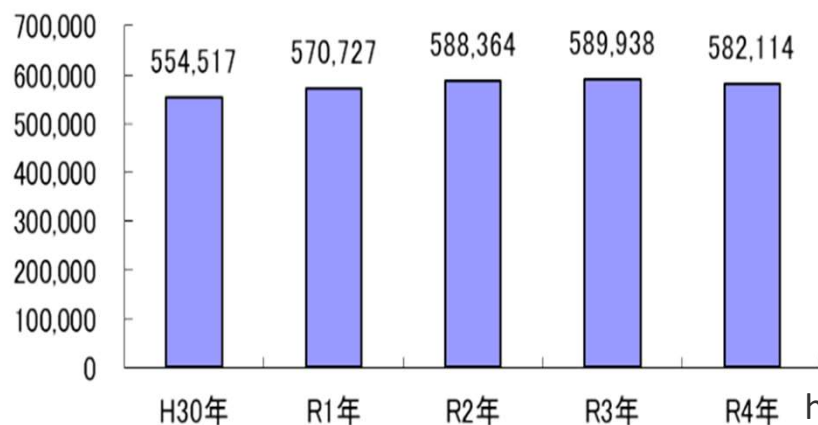
15～64歳人口と65歳以上人口の推移



様々な業界で
人手不足が
問題となる

相対的な警備員数の減少

警備員数の推移(各年末)



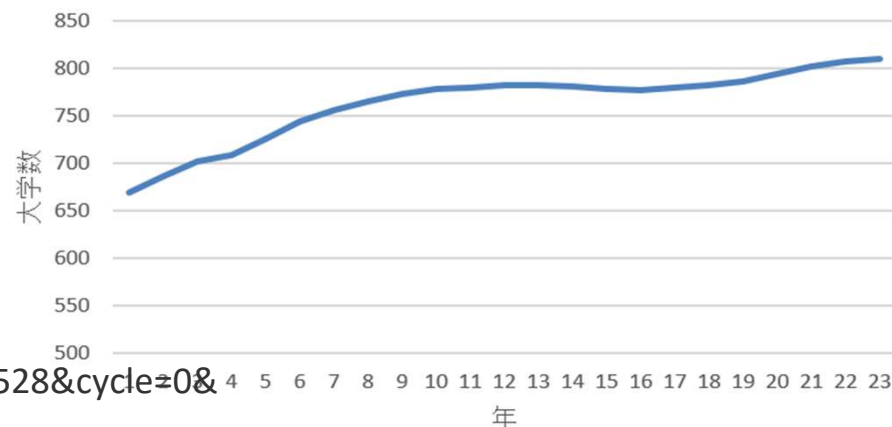
警備員数の変化は横ばい

<https://www.npa.go.jp/publications/statistics/safetylife/r4keibigyougaiyou.pdf>

学校施設数が年々増加

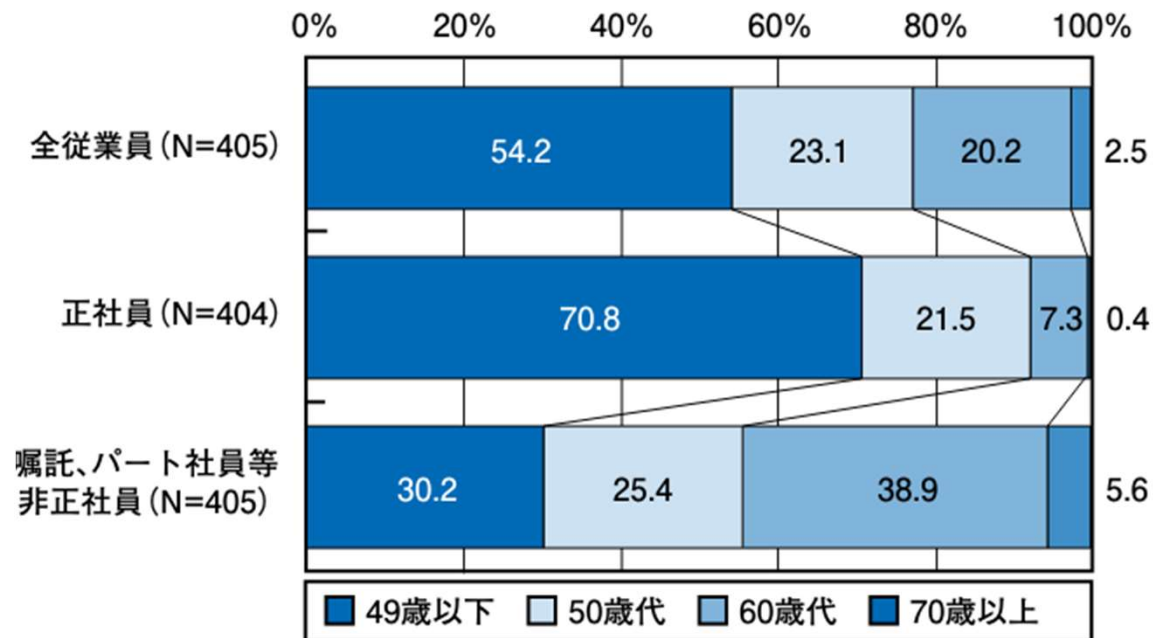
<https://www.e-stat.go.jp/stat-search/files?page=1&layout=datalist&toukei=00400001&tstat=000001011528&cycle=0&tclass1=000001021812&tclass2val=0>

全国_大学数_推移



警備員の高齢化

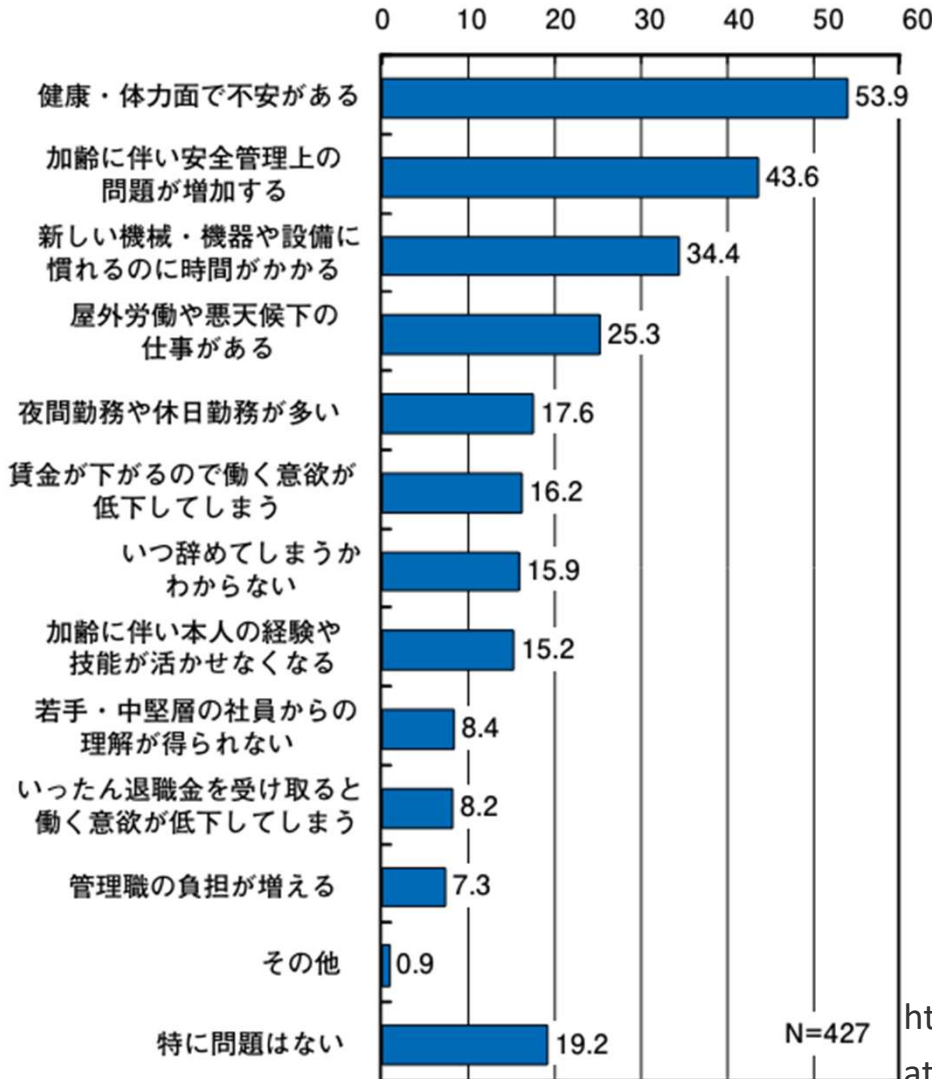
警備業で働く従業員の雇用形態別年齢構成



非正規雇用の
約45%が60歳以上

高齢者警備員の仕事への不安

60歳代の従業員を活用する上での問題点(複数回答)
(%)



体力面への不安

機械・設備への慣れに時間を要する

休日勤務・夜間勤務が多い

今後、多くの業界で高齢者らの
非正規雇用が増えると考えられる



高齢者とロボットの仕事での共存が必要



高齢労働者の負担を軽減する サポートロボット

校内で働く人の仕事をサポートする

ターゲット



警備員



学生課職員



教授

校内で働く人の仕事をサポートする

ターゲット



警備員



学生課職員



教授

POINT 01

カメラ・マイク

POINT 02

スピーカー

POINT 03

管理室PCとの通信

POINT 04

昼夜での役割の切り替え

昼



校内を巡回する

問い合わせがあった場合、
道案内を行う

夜



校内を巡回し
管理室PCに映像と音声を
中継する

SQ-2



SEQSENSE社

- 自動巡回機能
- エレベータと連動
- 通話機能
- 成田空港や三菱地所で稼働している

cocobo



SECOM社

- 自動巡回
- 転倒者検知
- 不審者への威嚇機能
- ディ스플레이による案内
- サンシャインシティ等
大型商業施設に導入

既存製品との差別化

小型・軽量化

学校という狭い空間でも
動きやすい機体

機能の切り替え

他業種への仕事に適応させやすい
汎用性の高さ
